愛知教育大学天文台

第114回一般公開

日時：2016年　8月 13日（土）
会場：自然科学棟5階538教室・天文台

18:00 ～ 19:00　天文ミニ講座「時刻のひみつ」
講師：愛知教育大学 名誉教授　澤 武文
19:00 ～ 20:30　夜の観望会「月・火星・土星とアンタレス」
19:00 ～ 20:30　3Dシアター「3D宇宙の旅」（複数回上映）

オルセー美術館から観たルーブル美術館©Takahashi

交通：名鉄知立駅・日進駅・JR刈谷駅よりバス
「愛知教育大前」下車　もしくは　自家用車（P有）

問合せ先：愛知教育大学　理科教育講座　宇宙物理学研究室
E-mail:mtakahas@auecc.aichi-edu.ac.jp
TEL:0566-26-2625

http://phyas.aichi-edu.ac.jp/~takahasi/AUE60Tel/

愛知教育大学・天文台では，天文ミニ講座と観望会や，3D 宇宙映像上映会をセットにした天文台一般公開を開催しています．天文ミニ講座では，最新の宇宙の話題や星空の楽しみ方など，幅広い話題で天文・宇宙の面白さを伝えていきたいと思っています.「天体観望会」では，2014 年 4 月から，新しくなった 60 cm 反射望遠鏡を使って，見頃を迎えている天体の観望を行います.「3D 宇宙映像上映会」では，3D 宇宙映像用ソフト「Mitaka」を用いた「3D 宇宙の旅」をお楽しみいただけます．天文台の公開は，愛知教育大学で天文学の研究を行っている教員・大学院生・4 年生が中心となって担当していますので，天文学研究者とのふれあいも合わせてお楽しみください．

愛知教育大学天文台 第114回一般公開 2016年 8月13日(土)

会場：自然科学棟5階538教室・天文台

交通案内・前回の一般公開については「天文台ホームページ」をご覧下さい
→ http://phyas.aichi-edu.ac.jp/~takahasi/AUE60Tel/

◆ 天文ミニ講座 **18:00〜19:00**

『 時刻のヒミツ』

愛知教育大学 名誉教授 澤 武文

1 日が 24 時間という，現在，私たちが使っている時刻は，具体的にはどのように定義されているのでしょうか？基本は太陽を元にしていますが，太陽そのものを用いると，季節によって，1 日の長さが微妙に変化してしまいます．そのため，平均太陽という仮想的な太陽で時刻を決めていました．しかし，最近ではより正確に時を刻む原子時計が開発され，原子時計で時を刻むようになっています．その結果，地球の自転（平均太陽）で決める時刻と原子時計で刻む時刻に差が生じることがわかってきました．これらの時刻のずれを調整するため，時刻を 1 秒単位で調整する「うるう秒」が導入されるようになり，これまでに 26 回実施されています．今回は，このような時刻についての話題をいくつか取り上げてみたいと思います．

◆ ３ D シアター **19:00〜20:30**

『３ D 宇宙の旅』（複数回上映）

◆ 天体観望会 **19:00〜20:30**

『月・火星・土星・アンタレスが接近』

このころ旧暦の七夕の時期です。晴れる機会も多くなるので夏の大三角を堪能しましょう。地球に接近中の火星と土星が見頃です。近くにはさそり座のアンタレスもあって、ゴージャスな二等辺三角形を描きます。火星とアンタレスの「赤い輝き」を見比べてみて下さい。土星の環は大きく開いて見えますので、こちらも望遠鏡にてお楽しみください。
また、このころペルセウス座流星群が極大です（12 日夜半が極大：条件良）。

今後の予定

第 **115** 回 愛教大 天文台一般公開
2016 年 **10** 月 **15** 日（土）**11:00〜20:30**
保護者会の日です。昼の部あります。
※ 詳細はホームページにてご案内致します
11:00〜15:00　昼の観望会「太陽黒点など」
17:30〜　夜の部受付
18:00〜19:00　天文ミニ講座
「爆発する星々」愛教大 助教 政田洋平
• 19:00〜20:30　夜の観望会・3D シアター
「夏の大三角と秋の四辺形を観よう」

問い合わせ先
愛知教育大学理科教育講座 宇宙物理学研究室
〒 448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢 1
TEL：0566–26–2625
E-mail：mtakahas@auecc.aichi-edu.ac.jp